

< 第12回日韓合同「農作業安全シンポジウム」プログラム >

日時：令和5年10月21日（土）9:00-12:00

場所：ホテルメトロポリタン盛岡 本館4階「はやちね」

時刻	内 容	演者・タイトル等
9:00～9:20	開会挨拶	日本：立身政信・(公財)岩手県予防医学協会 産業保健支援部長 韓国：金 京蘭・農村振興庁農業者安全課課長
9:20～9:40	経過報告	立身政信
9:40～12:00	日韓発表・討論	座長：埜田和史（びわこリハビリテーション専門職大学リハビリテーション学部 教授）
(9:40～11:00)	韓国側から発表	①崔棟弼・農村支援局 農業者安全チーム（農業研究士） 韓国の農作業災害及び安全推進現況 ②劉智賢（代表発表）・農村支援局 農業者安全チーム（劉智賢、金壬京、金京蘭） 農作業安全政策及び推進事業現況
	日本側から発表	①伊澤 敏・日本農村医学会副理事長 第22回国際農村医学会学術総会（セルビア学会）報告 「農作業安全における教育の重要性」 ②大浦栄次・富山県農村医学研究所主任研究員 農作業事故調査により明らかになった課題
(11:00～12:00)	討 論	課題：①韓国の法制度の実効性と課題 ②農業労災制度の現状と課題 ③日本の問題解決への課題と対策
12:00～	閉会挨拶	伊澤 敏・日本農村医学会副理事長／佐久総合病院臨床顧問
12:05～		(昼食後解散)

※当日、予告なく変更になる場合があります。